



池の子通信

～みんなの笑顔で ひかりかがやく池田小～

甲府市立池田小学校 学校だより

令和3年2月19日 発行

発行者：学校長 樋川君子

かしこく なかよく げんきよく
あいさつ へんじ せいりせいとん

中身の濃い2月となっています！

- 「逃げる」月と言われる2月…その名の通りどんどん過ぎていってしまいます。数えてみると2月の授業日数は18日しかありません。
- こんなに短い期間ですが行事は目白押しです。3月はやはり落ち着いてまとめや卒業・進学・進級に向けての取組を行いたいのので、大勢で動くことはどうしても2月に集中してしまいます。
- その中でも、今全校が一丸となって取り組んでいるのが「6年生に贈る会」です。新児童会役員にとっては最初の大仕事です。また、5年生にとっても最上級生に向けての大きな大きなステップです。今年から会の名称を「6年生を送る会」から「6年生に贈る会」と変更しました。「さようなら」「いってらっしゃい」という送り出す気持ちより、在校生が6年生に対して「ありがとう」「さみしい」といった思いをめいっぱい贈るということを大事にする意味を込めて、新児童会が提案してくれました。テーマは『ありがとう6年生 輝く未来へ走り出せ！』です。各学年の発表や、縦割り班ごとのプレゼント、体育館の掲示、ゲーム等、役割分担をしながら当日に向けて頑張っています。もちろん、コロナ禍であるため全員で集まることはできませんが、ビデオ視聴やテレビ中継を取り入れながら新しい形での「6年生に贈る会」を準備しています。当日が楽しみです！

【2月2日・4日】拡大代表委員会

児童会活動もいよいよ締めくくりです。コロナ対策として年度初めと同様、2日間にわたり音楽室で行われました。今年は「きあいプロジェクト」と称して、「気持ちのよいあいさつ」「明るい笑顔」「いろいろなことに全力で」の大きく3つのことに取り組ん



できました。どのクラスからも、しっかり取り組めたことで大きな成果が現れたという意見が多く出されました。各委員会も工夫を凝らした活動で全校のために活躍してくれました。児童会本部を中心に、こうした一人一人の、またそれぞれの立場での役割を果たすことにより「みんなの笑顔で ひかりかがやく池田小」が創り上げられたと思います。本当によく頑張りました！素晴らしい児童会活動でした！

【2月12日】PTA 理事会

今回の理事会は、各学年や専門部からの年間の活動報告と会計報告が行われました。例年通りの活動を行うのは簡単ですが、例年通りできなかった今年は、どの学年も専門部も大変苦勞をしました。そのような中でも様々な工夫を凝らしながらPTA活動を推進してくださった執行部の皆様、理事の皆様、そして役員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今月末には各学年総会の資料が配付されますので、その書面決議にご協力ください。なお、来年度より通信票・健康カードをファイル形式でお渡しすることについて理事会でご承認をいただきました。従来の厚紙より汚れや破損が軽減されます。ご家庭にはファイルの費用のご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。（なお、ファイルは70円～80円程度のものを考えております。詳細は追って通知を出します。）

【2月16日～18日】地域連携あいさつ運動

10月に続いて2回目となります。山下自治会連合会長様、大久保校友会会長様をはじめ地域やPTAの多くの皆様にご参加いただきました。子どもたちもいつも以上に元気に大きな声であいさつをしていました。この取組も池田小のよき伝統の一つですね。ぜひ続けていきたいと思いました。ご協力ありがとうございました。



なでしこ賞 受賞おめでとう！

甲府市では、平成4年度より毎年「なでしこ賞」の表彰を行っています。これは、甲府市立学校において、それぞれの立場でよりよい学校生活を作り上げたり、友達や下級生、また家族を優しく支えたり導いたりするなど、周りの人たちの心を大切に活動が高く評価された児童生徒に贈られるものです。本校では、今年度は6年1組の小林真心さんを推薦しました。本来であれば授賞式が行われ甲府市長より直接表彰状等が手渡されるのですが、今年は各学校での表彰式となり、2月16日（火）にご両親も同席されて、学校長より表彰状及び記念品を手渡しました。これからも真心さんの優しい心で、明るい学校そして元気な甲府市づくりに貢献して欲しいと思います。本当におめでとうございます！



たくさんの学びと思い出ができました！

2月5日（金）なでしこ学級、こぶし学級、かわせみ学級のお友達8人が校外学習に出かけました。テーマは「身につけよう 学びの呼吸」です。最初は市役所の展望台から甲府を眺めてみます。その際、現在甲府市教育委員会にお勤めの加賀美猛前校長先生のお取り計らいにより、何と！教育長室へと案内されました。数野保秋教育長様も快く迎え入れてくださり、子どもたちに声をかけてくださったり、記念写真まで一緒にとってくださったりとお忙しい中ご対応をしてくださいました。さらに、加賀美前校長先生には市役所内を案内して下さったり差し入れもいただいたりしました。様々なご配慮ありがとうございました。もちろん、子どもたちも新たな発見の連続でした。その後は買い物をしたり、ストラップを作ったり、警察本部の見学もしました。お天気にも恵まれ、お弁当は舞鶴公園で気持ちよく食べ、思い切り遊ぶこともできました。テーマの通り、たくさんの学びの呼吸が身に付いた校外学習でした。



「No TV・ゲーム・スマホ Day」へのご協力ありがとうございました

○西中学校区では、3校で連携して「No TV・ゲーム・スマホDay」の取組を、西中学校の定期テストの学習強化期間に行っています。中学生にとってはもちろんテスト勉強に集中するためですが、小学生にとっても家庭学習充実のためのきっかけづくりの期間となります。

○現代社会では、テレビもゲームもスマホも生活に欠かせない必需品の一つです。しかしながらそれらが生活に様々な影響を及ぼしていることも事実です。こういった機会に、少しでもテレビやゲーム、スマホから目を離し、勉強や読書、趣味等に時間を費やすことも大切なことですね。

○3学期は2月12日から昨日18日までが取組期間でした。1日だけでも、決められた時間だけでも取り組んでいただいたことに感謝いたします。今回は6年生に感想を書いてもらいました。皆中学生に向けての決意が現れていました。こういったことをきかけとして、よりよい学習習慣が身に付くよう引き続きご協力をお願いいたします。

*TVやゲーム、スマホを使わないようにしたことで、いつもより長い時間勉強をしたり、趣味に時間を当てたりすることができました。誰もがメディアを身近に感じられる今だから、様々な情報を調べたり見たりする時間と、完全に娯楽の時間とを分けて決めながらTVやゲーム、スマホと関わっていくことが大切だと思いました。

*私は「No TV・ゲーム・スマホDay」に取り組んでみて、自分が、どれだけテレビを見ていたのかがよく分かりました。取り組んだことで、本を読んだり外で遊んだり、良い生活ができました。テレビやゲームも楽しいけど、他の事をするのも楽しかったです。

*勉強が早く終わって、寝る時間が増えて、学校に元気よくいくことができたり、少ない時間で、自分のやるべきことを早く終わらせることができれば、家族とふれ合う時間がたくさんつくれたり、1日が楽しくなるなどのたくさんのいいことがあったので、毎日心がけていきたいと思いました。

